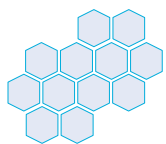


# 2022年2月期 決算説明会

2022年4月15日

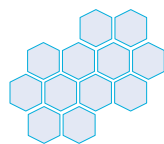
代表取締役社長 河田 淳

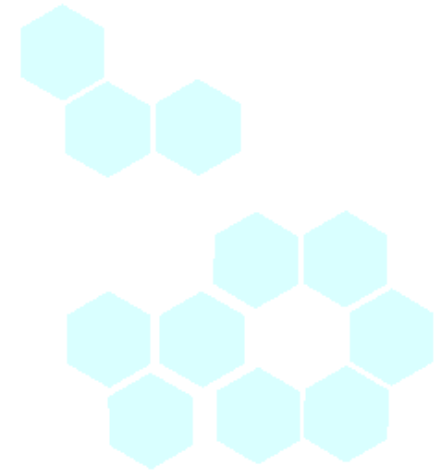


---

1.	2022年2月期 決算概要	… P.3
2.	2023年2月期 業績見通し	… P.22
3.	中本グループを取り巻く状況と 2023年2月期 重点取り組み	… P.27
4.	参考資料	… P.39

---





# 2022年2月期 決算概要

## 2022.2期 連結業績

2022.2期の連結売上高、連結営業利益は**増収増益となり、過去最高を更新。**

連結売上高：40,485百万円(前年同期比 **+12.4%**)

連結営業利益：2,332百万円(前年同期比 **+35.9%**)

- 食品関連は堅調。底堅い中食・内食需要もあり、デパ地下向け商材も一部回復の兆しが見えた。
- IT・工業材関連が5G関係や自動運転などに伴う車の電装化により堅調。各種開発案件や試作も増加。
- 圧縮袋の新規取引先獲得と、キッチン関連が大幅に増加した生活資材関連も好調に推移。
- 生産効率向上による原価低減効果により利益率向上。

## 廊坊工場から滄州工場への設備移管完了



2019年1月:工場完成  
2019年9月:量産稼働開始  
2020年12月:単年度黒字化



2021年10月:廊坊中本包装有  
限会社の解散・清算を決定  
生産設備の移管完了

※設備の移設に伴い、異動する従業員へ法定の経済補償金(特別退職金)  
約134百万円の支払いが発生。特別損失で計上。

## 海外事業拡大の一環で、ベトナムに法人設立 サンプル作成開始



2021年3月完成

経過(2022年4月時点)  
2020年5月:法人設立  
2021年3月:工場完成  
2021年8月:順次機械搬入  
2021年12月:サンプル作成開始

### 製造品目

IT・工業材関連

自動車内装材、圧縮袋

生活資材関連

を中心に製造開始



市場拡大が期待される東南アジアでの積極展開とリスク分散を図る。  
自動車内装材は間もなく製造開始予定。

上半期

三国紙工株式会社が業績に寄与



- ・上半期は三国紙工の業績分が前期比増となる。  
(2021年2月期3Qより連結のため)
- ・紙製品の需要増への体制整う。

2021年3月

Nブランド製造ライン新設



- ・NAK-A-PET、NC-PET用 シート押出生産設備を導入
- ・技術者を育成しつつ生産能力の向上を進める。

2021年8月

CS(カスタマーサービス)センター開所



- ・分析技術を活用し、製品性能や品質の向上を目指す。  
「顧客クレーム・事故『ゼロ』」  
「分析技術を活用した製品開発」

# 決算ハイライト

(連結)

(単位:百万円、下段は構成比)

	2021.2期 実績	2022.2期					
		実績	前期比		計画	計画比	
			差額	比率		差額	比率
売上高	36,033	40,485	+4,451	+12.4%	39,500	+985	+2.5%
売上総利益	5,695 (15.8%)	6,889 (17.0%)	+1,193	+21.0%	6,679 (16.9%)	+210	+3.2%
販管費	3,980 (11.0%)	4,557 (11.3%)	+577	+14.5%	4,349 (11.0%)	+208	+4.8%
営業利益	1,715 (4.8%)	2,332 (5.8%)	+616	+35.9%	2,330 (5.9%)	+2	+0.1%
経常利益	1,750 (4.9%)	2,585 (6.4%)	+835	+47.7%	2,500 (6.3%)	+85	+3.4%
親会社株主に帰属 する当期純利益	1,315 (3.7%)	1,470 (3.6%)	+154	+11.8%	1,470 (3.7%)	+0	+0.0%

研究開発費	87	53	▲33	▲38.6%	78	▲24	▲31.0%
設備投資額*	2,070	1,336	▲734	▲35.5%	1,582	▲245	▲15.5%
減価償却費	1,053 (2.9%)	1,312 (3.2%)	+259	+24.6%	1,452 (3.7%)	▲139	▲9.6%

\*:設備投資額には建設仮勘定は含まない

(注) 換算レート 2022.2期 18.0円/元

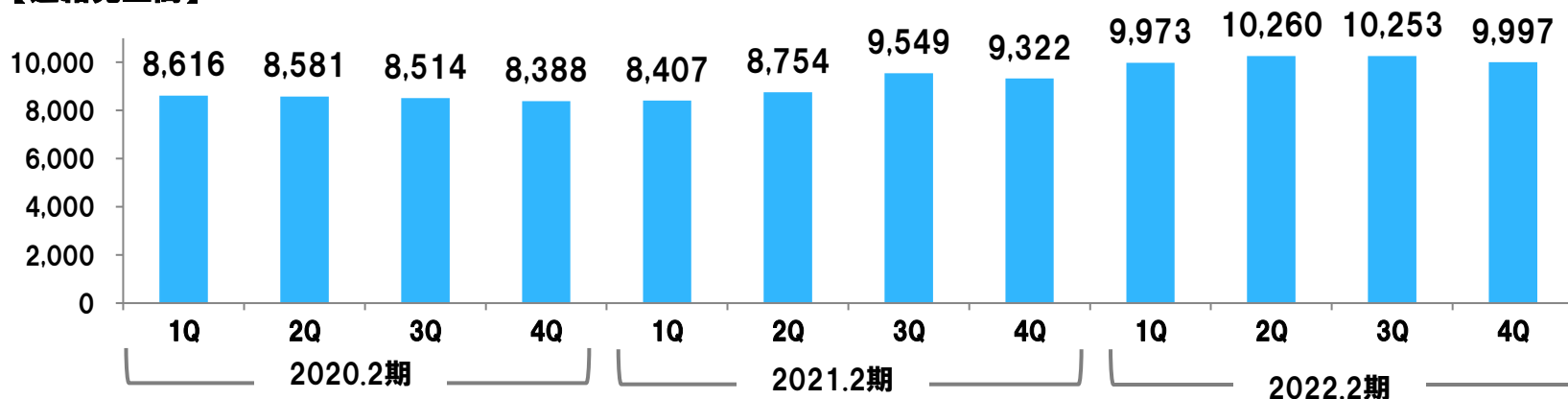


## 四半期毎 売上・営業利益推移

- 国内・国外子会社の業績が好調であったこと、生産効率改善や営業活動の成果により前年同期を上回った。
- 第1四半期～第3四半期は過去最高の売上と利益を達成。

【連結売上高】

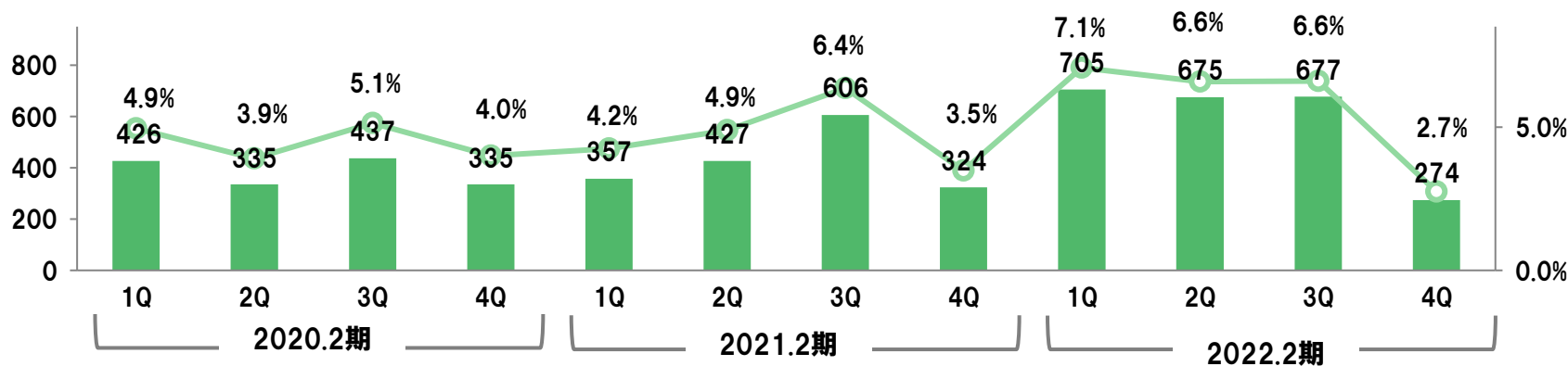
(単位:百万円)



【連結営業利益】

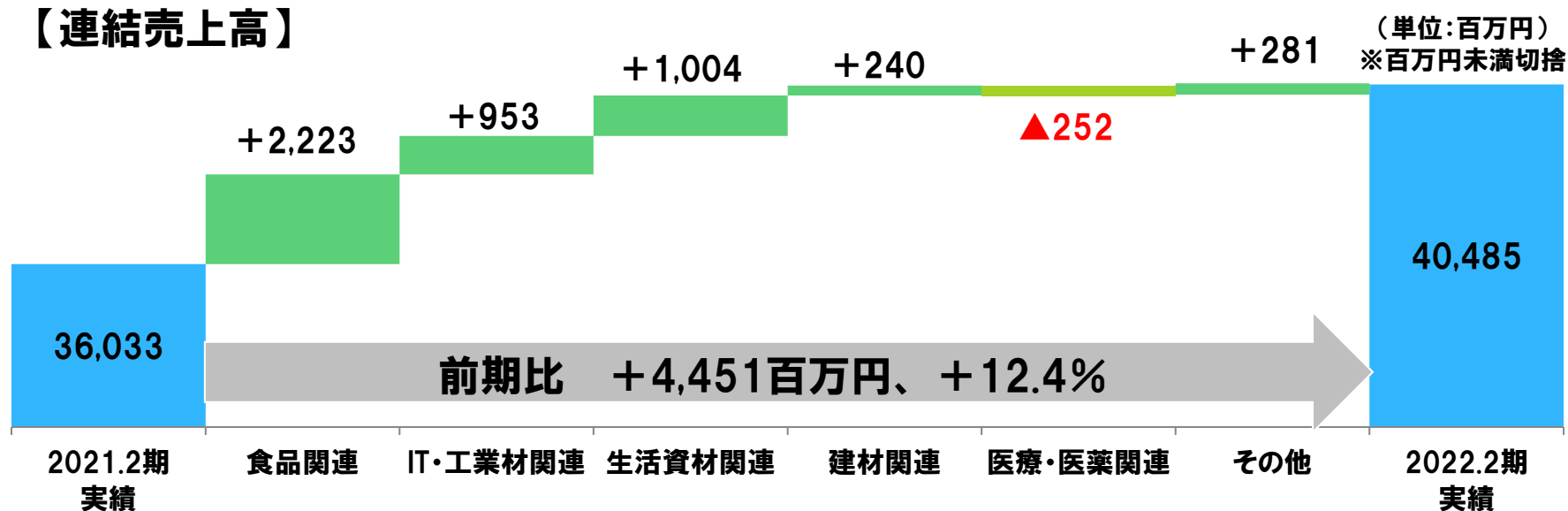
■ 営業利益    ○ 売上高営業利益率

(単位:百万円)

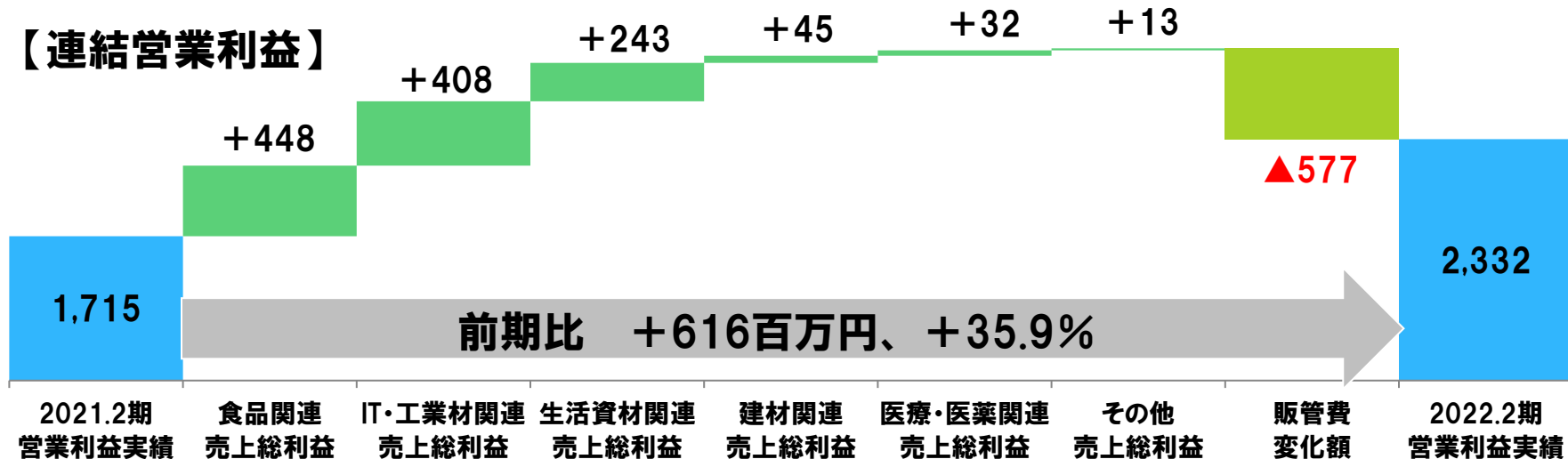


# 売上高・営業利益増減要因（前期比）

## 【連結売上高】



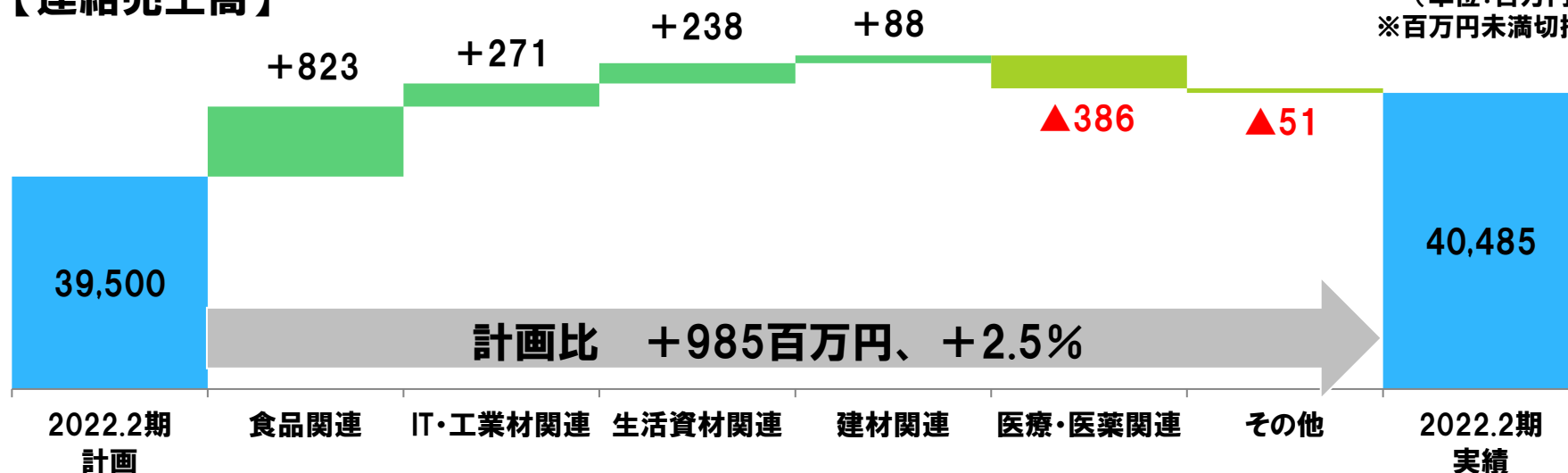
## 【連結営業利益】



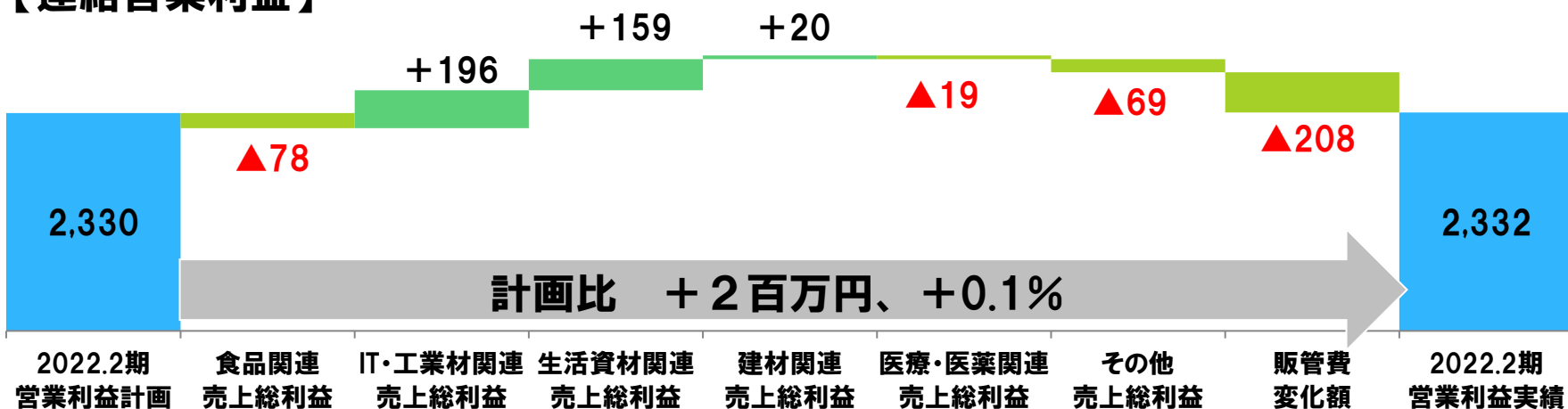
# 売上高・営業利益増減要因(計画比)

## 【連結売上高】

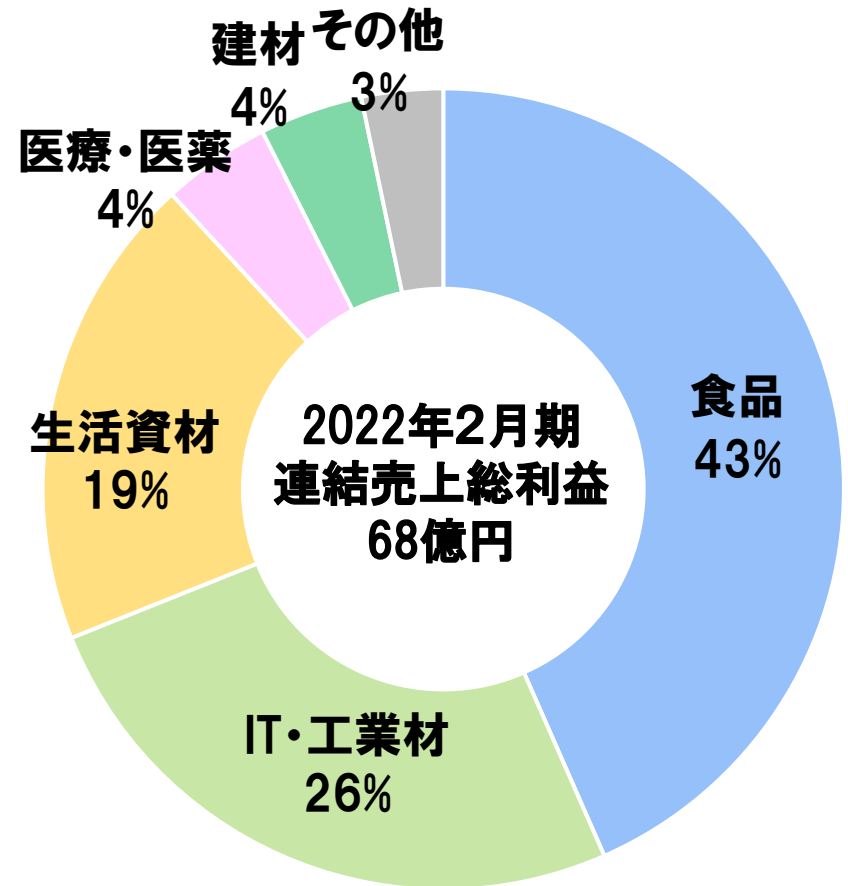
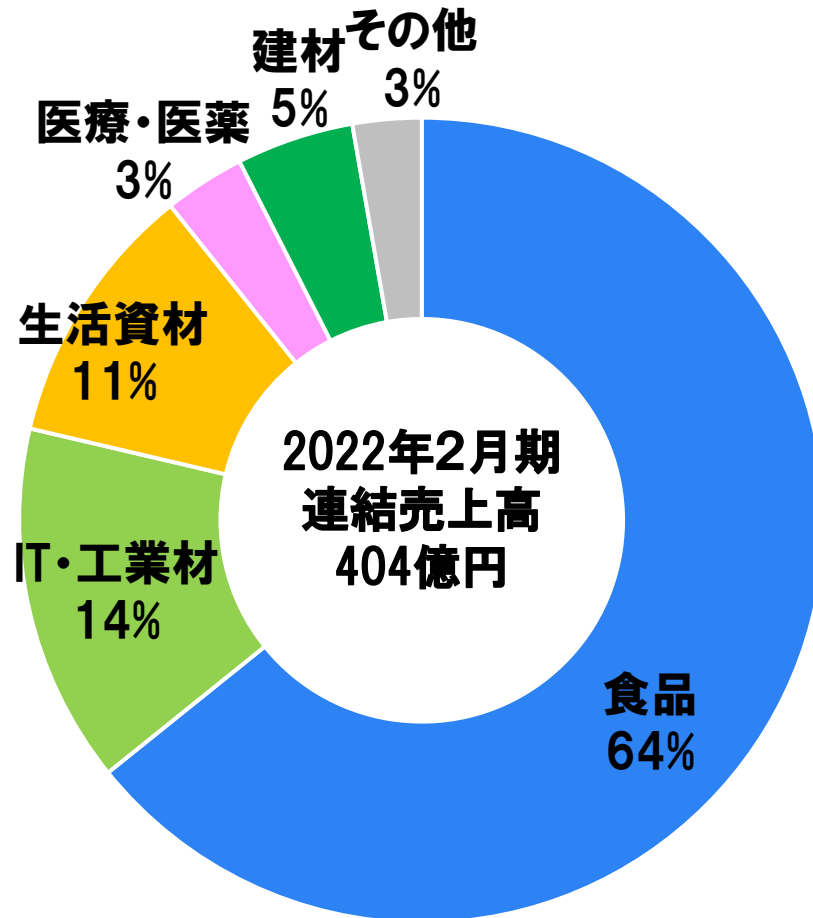
(単位:百万円)  
※百万円未満切捨



## 【連結営業利益】

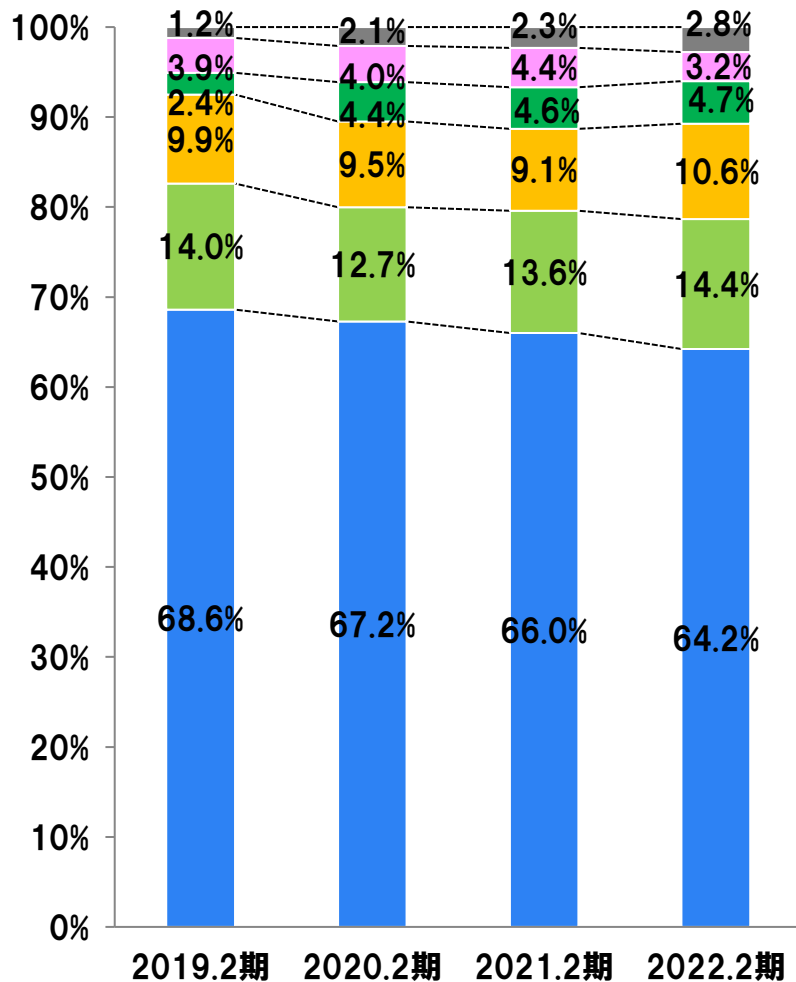


# 用途分類別売上高と売上総利益比率



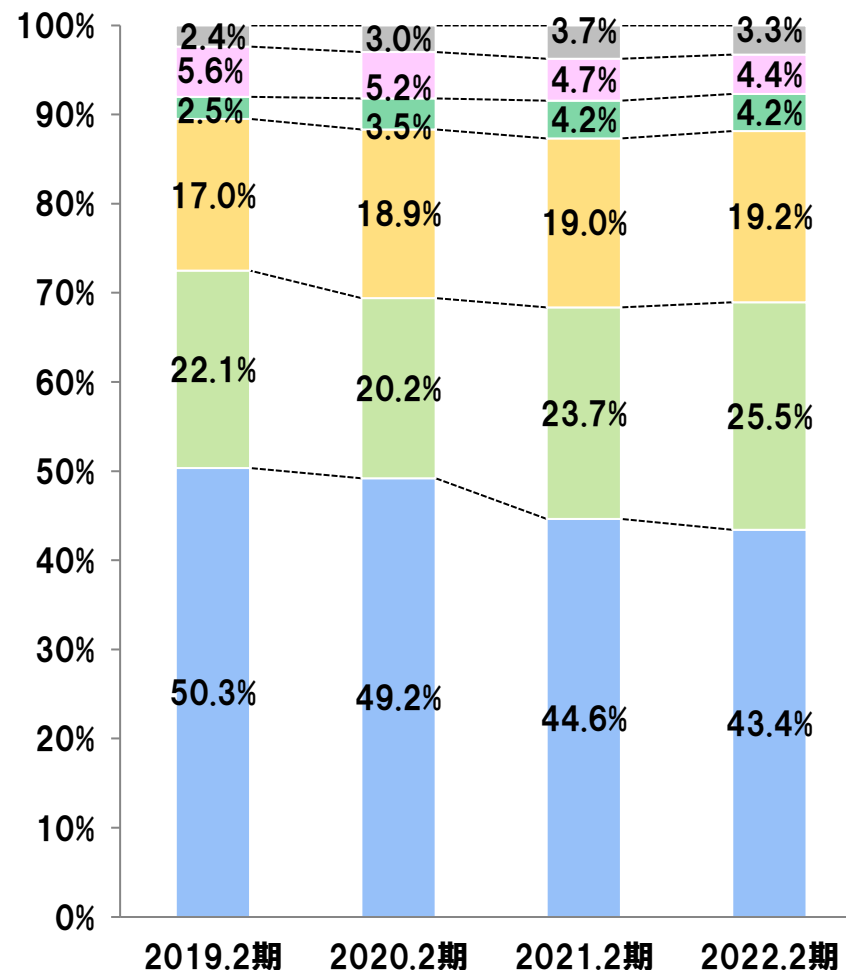
# 用途別売上高・売上総利益構成比の推移

## 連結売上高



■ 食品 ■ IT・工業材 ■ 生活資材 ■ 建材 ■ 医療・医薬 ■ その他

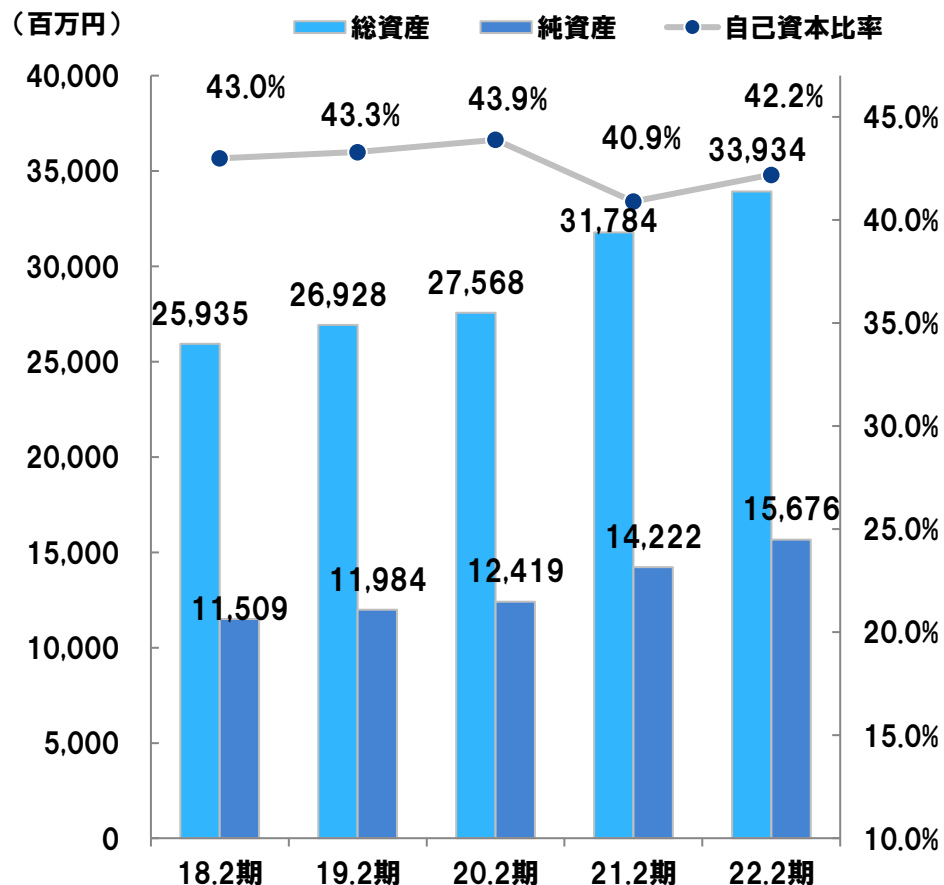
## 連結売上総利益



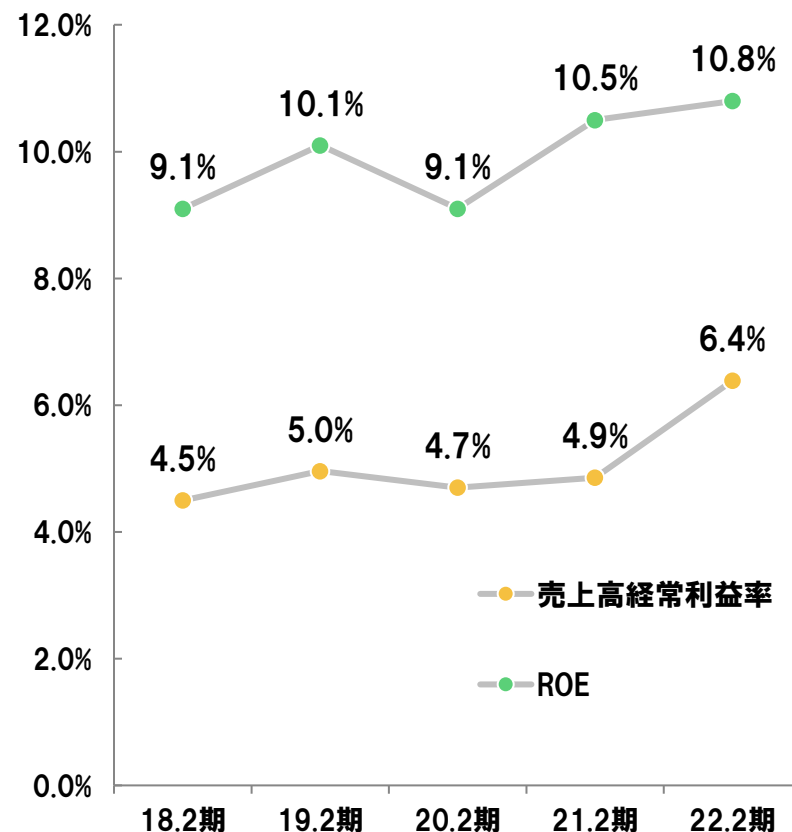
■ 食品 ■ IT・工業材 ■ 生活資材 ■ 建材 ■ 医療・医薬 ■ その他

## 堅調な業績を背景に、財務基盤がより充実

### 総資産・純資産・自己資本比率



### 売上高経常利益率・ROE

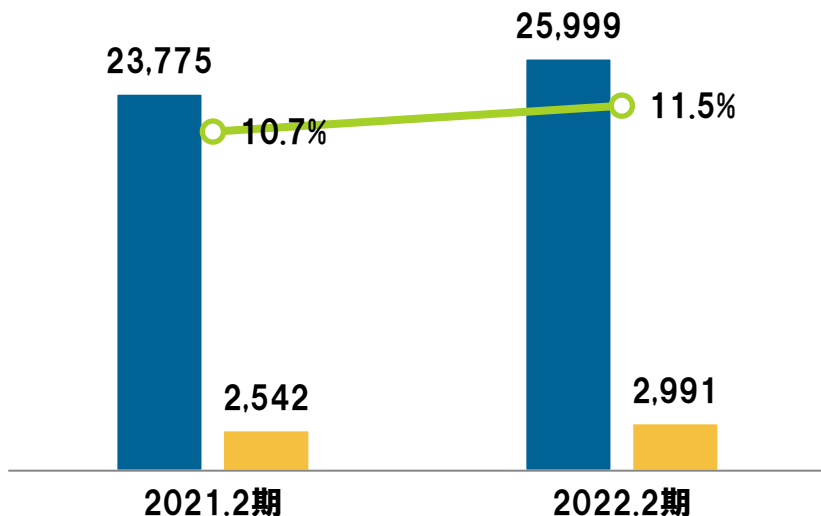


# 用途別状況 食品関連

## 食品関連

(単位:百万円)

売上高 売上総利益 売上総利益率



### 当社製品 採用例



パスタ容器



弁当容器 イメージ

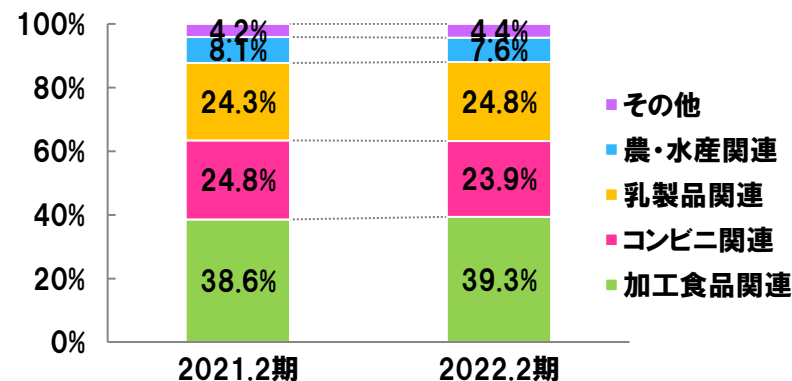


飲料蓋

## ■ 主要製品別販売状況

加工食品関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>冷凍食品などスーパーマーケット向け包材好調</li> <li>テイクアウト、デリバリー用の容器・トレー向け商材堅調</li> <li>デパ地下向け、業務用などは回復するも、コロナ禍前には戻らず</li> </ul>
乳製品関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>市販用ヨーグルト、チーズ向け包材好調</li> </ul>
コンビニ関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>容器包装関係が増加</li> </ul>
農・水産関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>農産向けフードパックが堅調</li> </ul>

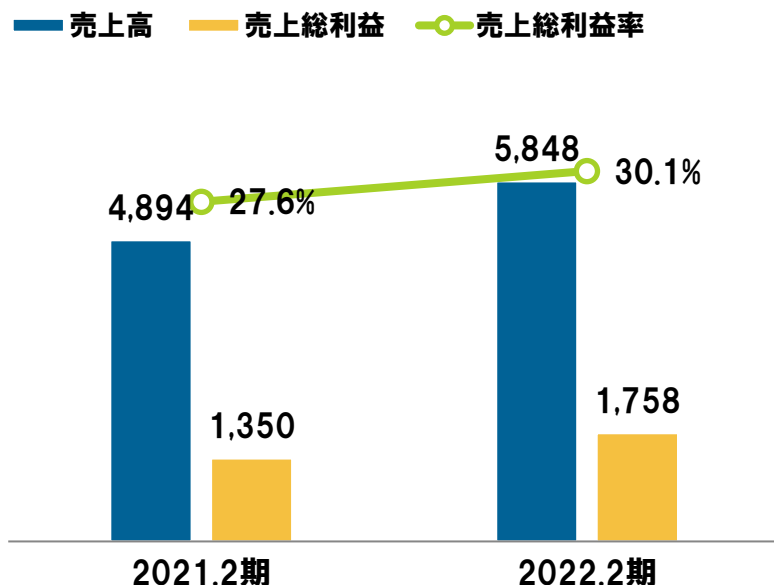
## ■ 主要製品別販売構成比(連結)



# 用途別状況 IT・工業材関連

## IT・工業材関連

(単位:百万円)



### 当社製品 採用例



各種工程フィルム

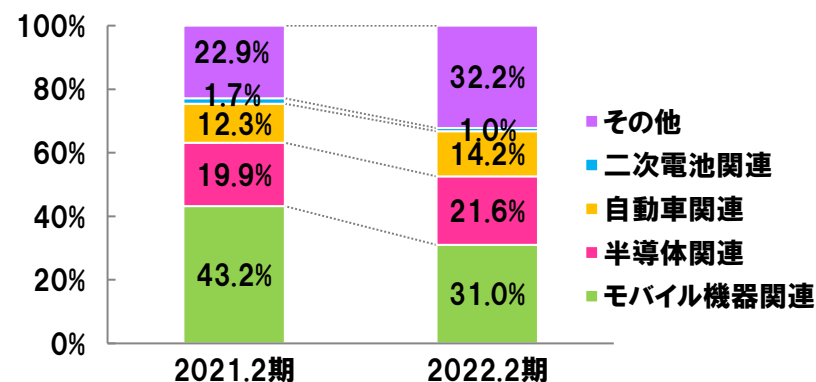


NSセパ

### ■ 主要製品別販売状況

モバイル機器関連	・半導体不足の影響により、廉価版スマホ向け部材が減少
半導体関連	・5G関係や自動運転に伴うクルマの電装化により堅調
自動車関連	・世界的な自動車販売不振の影響を受けた前年に比べ増加
二次電池関連	・現状スポット受注のみ
その他	・石化産業向け重袋等が増加 ・各種開発案件も増加

### ■ 主要製品別販売構成比(連結)



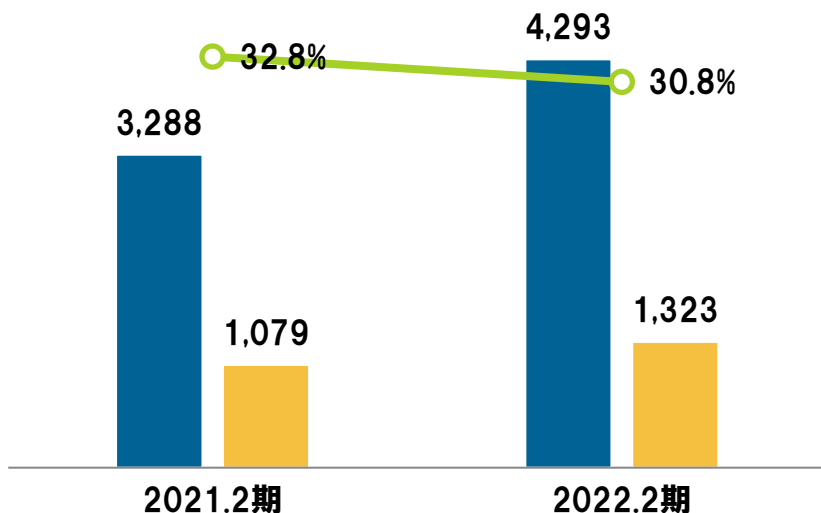


# 用途別状況 生活資材関連

## 生活資材関連

(単位:百万円)

■ 売上高 ■ 売上総利益 ○ 売上総利益率



### 当社製品 採用例



エアコン室外機用  
遮熱シール

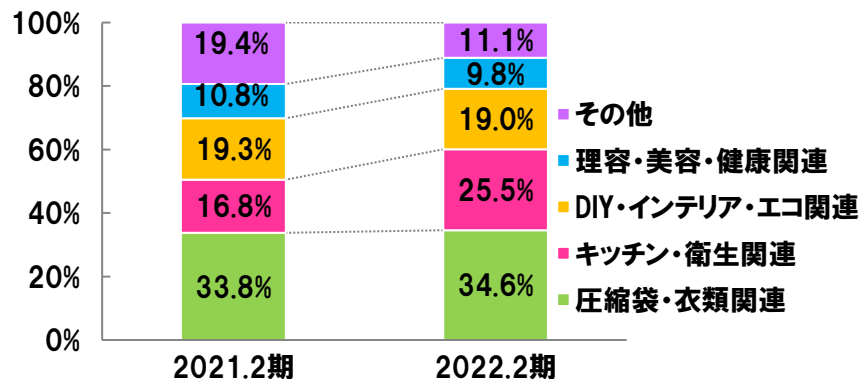


キッチンまな板シート

## ■ 主要製品別販売状況

圧縮袋・衣類 関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・TV通販向けの商材が増加</li> <li>・新規取引先の獲得により国内シェアトップ</li> </ul>
キッチン・ 衛生関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まな板シート、キッチンマット、キッチンラックなど 新商品の売れ行き好調</li> </ul>
DIY・インテリア・ エコ関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・結露対策商品など省エネにつながるエコ関連の 新商材が好調</li> </ul>
理容・美容・ 健康関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヘルスケア関連の包材が増加</li> </ul>

## ■ 主要製品別販売構成比(連結)

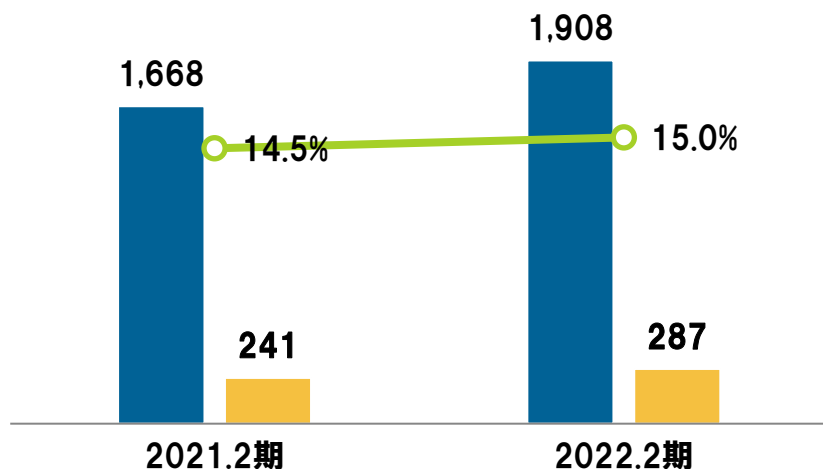


# 用途別状況 建材関連

## 建材関連

(単位:百万円)

■ 売上高 ■ 売上総利益 ● 売上総利益率



### 当社製品 採用例



キッチン



クローゼット

### ■ 主要製品別販売状況

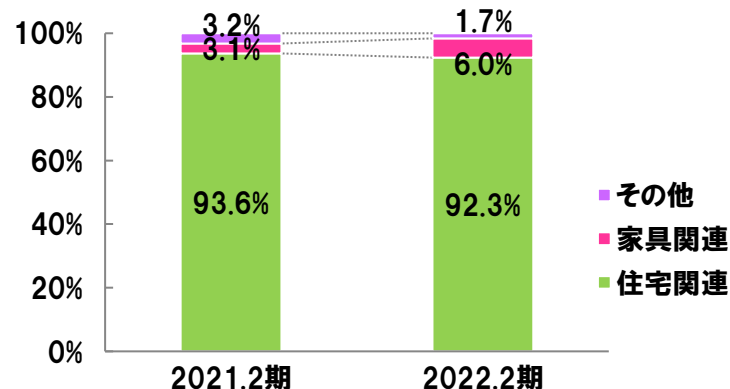
住宅関連	・戸建て、集合住宅向けの機能性建材が堅調
家具関連	・海外向け案件好調により増加

### ■ Nコート

Nコートはポリプロピレン系の合成紙であり、水に強い性質を活かし、主に自動販売機用のラベル、床材に使用されている。



### ■ 主要製品別販売構成比(連結)

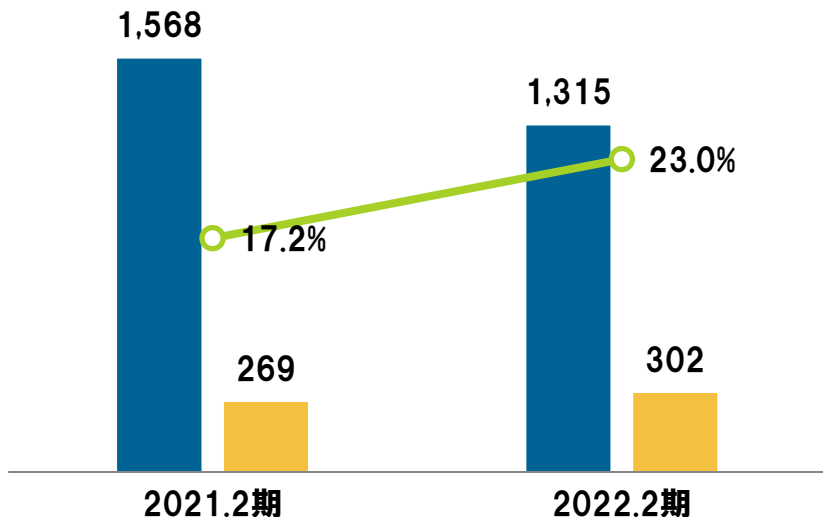


# 用途別状況 医療・医薬関連

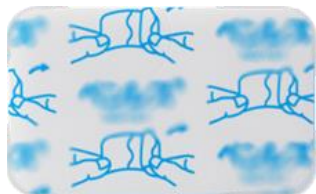
## 医療・医薬関連

(単位:百万円)

■ 売上高 ■ 売上総利益 ○ 売上総利益率



### 当社製品 採用例



麻酔テープ



フェイスシールド

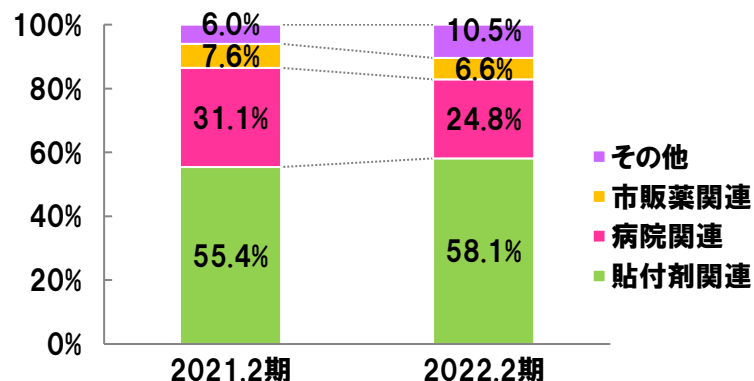


輸液用遮光カバー

## ■ 主要製品別販売状況

貼付剤関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>比較的高価格帯の貼付剤向けが好調</li> <li>離型フィルムの構成見直しにより主力アイテムが一時的に減少</li> </ul>
病院関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>輸液関係包材が堅調</li> <li>防護服の公募が2022年2月期はなし、2023年2月期は公募に期待</li> </ul>
市販薬関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>市販薬用包装材は減少</li> </ul>

## ■ 主要製品別販売構成比(連結)



# 資産・負債の状況

(連結)

(単位：百万円、下段は構成比)

	2021.2末	2022.2末		
			前期末比差額	主な増減要因
流動資産	16,823 (52.9%)	18,801 (55.4%)	+1,977	現金及び預金+1,158、 電子記録債権+245、たな卸資産+1,087、 受取手形及び売掛金▲518
固定資産	14,961 (47.1%)	15,132 (44.6%)	+171	有形固定資産+168
資産合計	31,784 (100.0%)	33,934 (100.0%)	+2,149	
流動負債	14,975 (47.1%)	15,674 (46.2%)	+698	支払手形及び買掛金+579、 電子記録債務+120、短期借入金+179、 未払法人税等+337、 1年内返済予定の長期借入金▲361
固定負債	2,586 (8.1%)	2,582 (7.6%)	▲4	長期借入金+26、リース債務+32、 退職給付に係る負債▲59
負債合計	17,562 (55.3%)	18,257 (53.8%)	+694	
純資産合計	14,222 (44.7%)	15,676 (46.2%)	+1,454	利益剰余金+996、為替換算調整勘定+331、 非支配株主持分+115
負債・純資産合計	31,784 (100.0%)	33,934 (100.0%)	+2,149	
ネット有利子負債	4,366 (13.7%)	3,107 (9.2%)	▲1,259	現金及び預金+1,158、短期借入金+179、 1年以内の長期借入金▲361

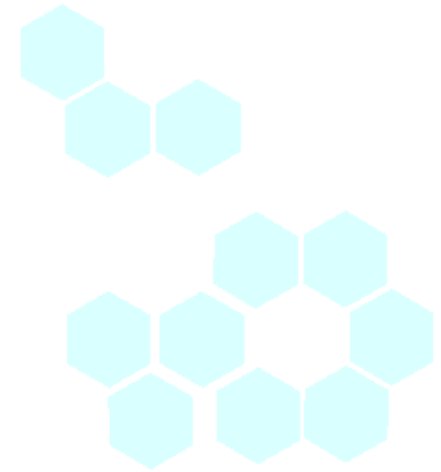
ネット有利子負債=(有利子負債－現金及び預金)

# キャッシュ・フローの状況

(連結)

(単位：百万円)

	2021.2期 実績	実績	2022.2期
			概要
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,436	3,340	税金等調整前当期純利益+2,388、 減価償却費+1,312、売上債権の減少額+352、 仕入債務の増加額+590、 未払消費額の増加額+153、為替差益▲138、 たな卸資産の増加額▲997、 法人税等の支払額▲480
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲1,728	▲1,628	有形固定資産の売却による収入+13、 有形固定資産の取得による支出▲1,522
フリー・キャッシュフロー	707	1,711	
財務活動によるキャッシュ・フロー	477	▲782	短期借入金の純増額+99、 長期借入れによる収入+729、 長期借入金の返済による支出▲1,063、 配当金の支払額▲472
現金及び現金同等物の換算差額	▲20	156	
現金及び現金同等物の増減額	1,164	1,084	
現金及び現金同等物の期首残高	2,542	3,707	
現金及び現金同等物の期末残高	3,707	4,792	



# 2023年2月期 業績見通し

# 当期の業績見通し(概況)

## 2022.2期まで

### 食品関連

- ・ 冷凍食品、乳製品向け包材好調
- ・ テイクアウト、デリバリー用の容器・トレー向け堅調
- ・ デパ地下向け包材が一部回復
- ・ 生産効率改善、関係会社の利益率向上

### IT・工業材関連

- ・ 電子部品製造用フィルム堅調
- ・ モバイル関連は半導体不足の影響で廉価版スマホ向け減少
- ・ 自動車関連は前年比で回復
- ・ 成長分野の試作増加

### 生活資材関連

- ・ ECサイト、テレビショッピングでの販売好調
- ・ 季節もの新規商材が好調

### 建材関連

- ・ 機能性建材、家具用建材の海外向け案件は好調

### 医療・医薬関連

- ・ 医療用防護服の公募遅れ
- ・ 輸液関係包材は堅調

## 2023.2期以降

- ・ 中食、内食需要への対応継続
- ・ イベント、行楽の本格的な回復に期待
- ・ インキ・溶剤・接着剤の値上げも、生産効率改善で引き続き吸収  
吸収しきれない部分は、お客様への値上げをお願いする

- ・ 5Gやクルマの電装化に伴う電子部品は需要増
- ・ 世界的な半導体不足は続くと想定
- ・ 成長分野の試作案件量産化へ

- ・ 新規商材順次投入
- ・ ECサイトを中心に販売強化継続

- ・ 機能性建材、家具用建材の海外向け案件の販売拡大

- ・ 医療用防護服の受注
- ・ 輸液関係包材は堅調

# 当期の業績見通し

(連結)

(単位:百万円、下段は構成比)

	2022.2期 実績	2023.2期 計画	2023.2期	
			前期比	
			差額	比率
売上高	40,485 (100.0%)	42,500 (100.0%)	+2,014	+5.0%
売上総利益	6,889 (17.0%)	7,346 (17.3%)	+456	+6.6%
販管費	4,557 (11.3%)	4,800 (11.3%)	+242	+5.3%
営業利益	2,332 (5.8%)	2,546 (6.0%)	+213	+9.2%
経常利益	2,585 (6.4%)	2,600 (6.1%)	+14	+0.6%
親会社株主に帰属する当期純利益	1,470 (3.6%)	1,529 (3.6%)	+59	+4.0%

※2023年2月期以降の各目標数値については、「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第 29 号)適用後の値です

想定為替レート 17.2円/元



# 設備投資・減価償却費 計画

(連結)

(単位:百万円、下段は構成比)

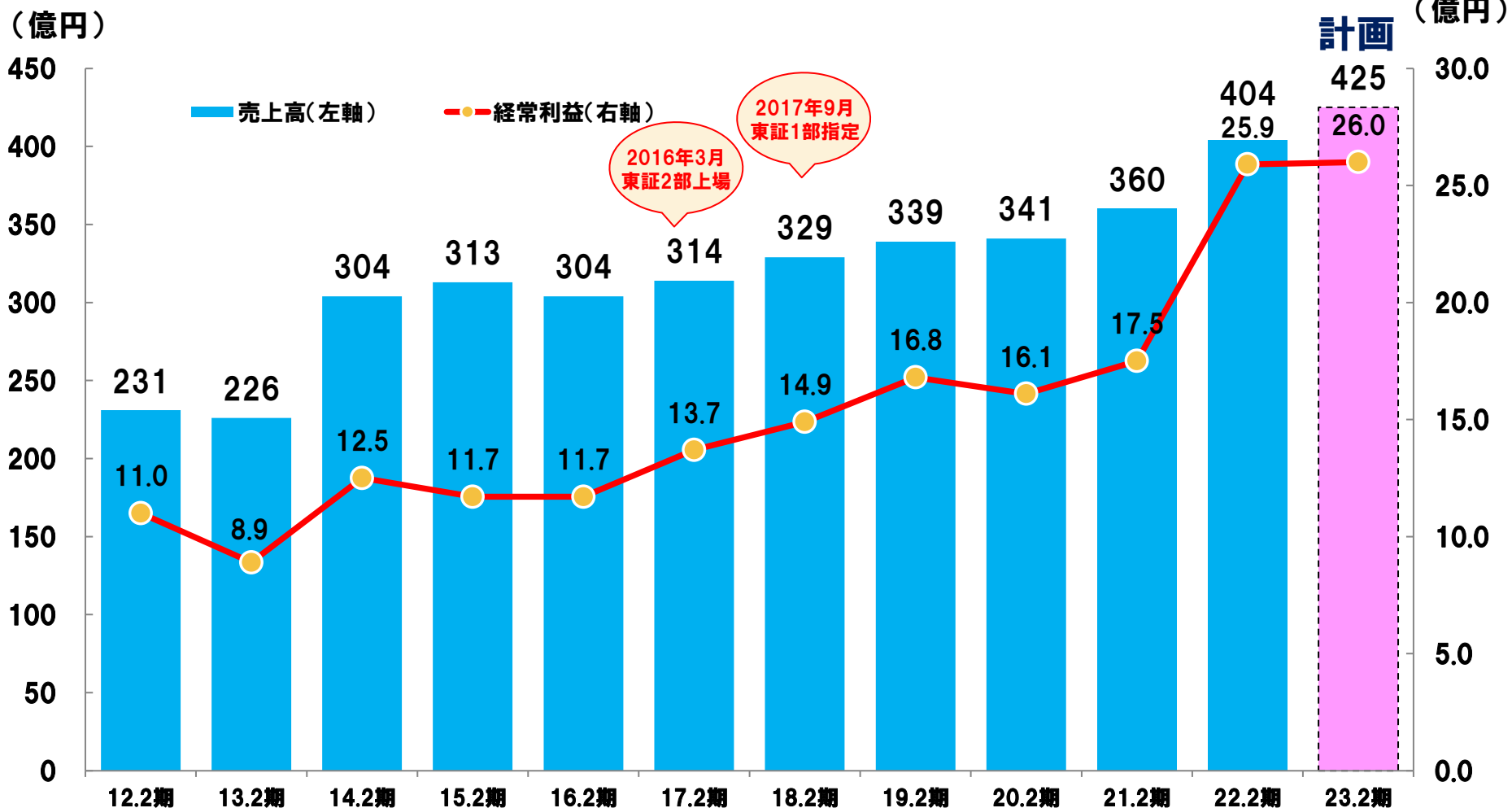
	2022.2期 実績	計画	2023.2期	
			前期比	
			差額	比率
設備投資額	1,336 (3.3%)	1,806 (4.3%)	+470	+35.2%
減価償却費	1,312 (3.2%)	1,422 (3.4%)	+109	+8.4%
研究開発費	53 (0.1%)	73 (0.2%)	+20	+37.4%

## 【2023.2期の主な設備投資】

件名	内容	投資金額(億円)
工場・生産設備	工場倉庫増設(押出成形)、成型機(エヌアイパックス)他	約10.1億円
IT化・システム付帯設備	新基幹システム関係他	約2.2億円
空調関連	空調設備(埼玉・竜ヶ崎・印書館等)	約1.0億円
検査・測定・分析機器	検査・測定・分析機器(名張・製版・埼玉)他	約2.3億円
その他	ハンドクレーン・ラベルプリンター他	約2.3億円

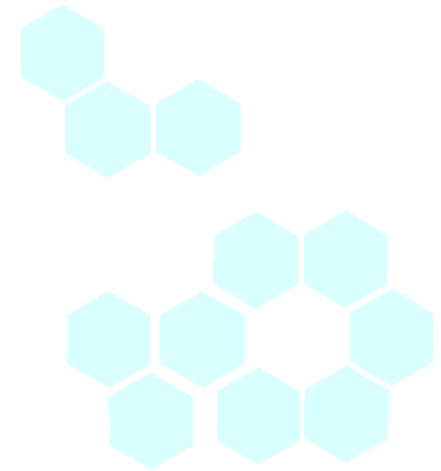
# 全天候型経営で安定成長

## 中本パックスグループ 長期業績推移



※2023年2月期以降の各目標数値については、「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)適用後の値です

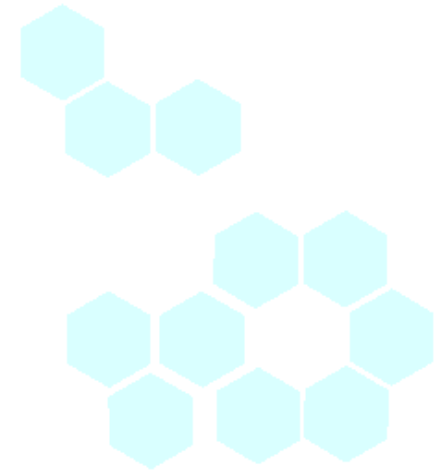
(注)13.2期以前は単体、14.2期以降は連結



# 中本グループを取り巻く状況と 2023年2月期の重点取り組み



- 1. 環境経営の推進**
- 2. Nブランド製品の開発・拡販**
- 3. 海外事業の拡大**
- 4. 営業力の強化**
- 5. 技術力強化による生産性・品質改善**
- 6. 基幹システム刷新による効率化推進**



## 環境経営の推進

**CO2削減、溶剤使用量削減、  
VOC排出量削減、石化原料使用量削減**

## PET樹脂単体(モノマテリアル)、薄膜剛性で省資源、易リサイクル

### CO2排出量削減最大30%、石化原料使用量削減30%

NAK-A-PET

食品関連

- 特徴
- ① 高剛性なので薄肉化が可能(省資源、コストダウン可能)
  - ② リサイクル原料、バイオマス原料の配合可能
  - ③ リサイクル可能な素材、環境及び食品衛生等に配慮した設計

用途 主に菓子、農産物などのトレー・フードパック

戦略 薄肉・高剛性の性質を訴求し、OPSシートからの置き換えを強力に推進



菓子トレー



乾めんトレー

NC-PET

食品関連

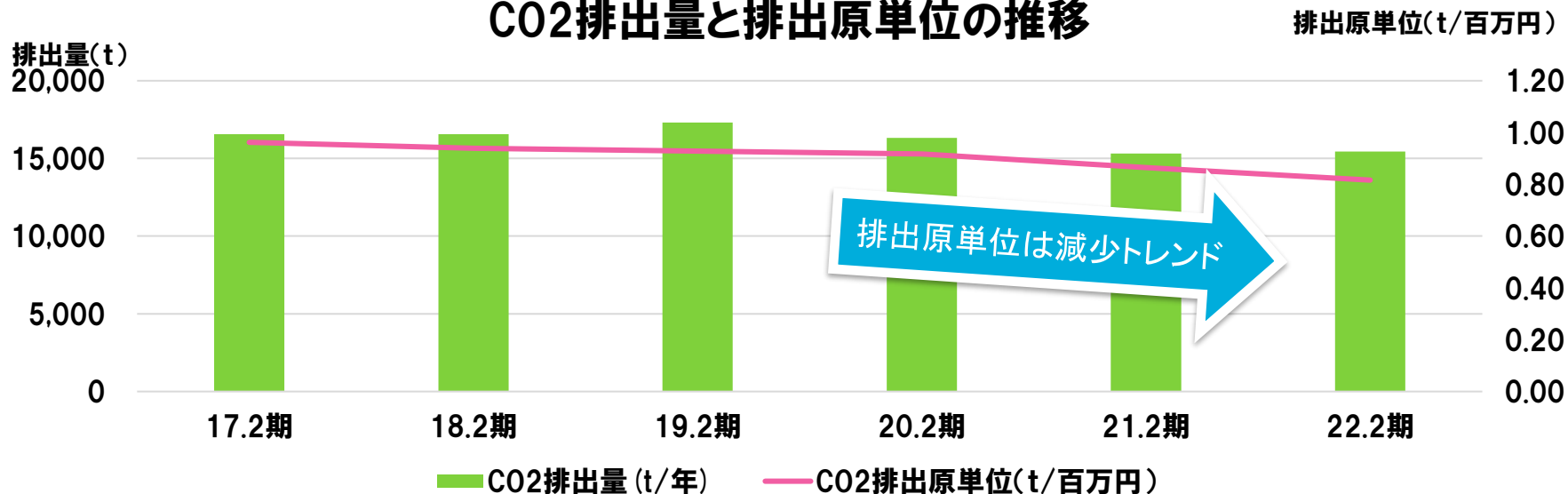
- 特徴
- ① 耐熱性に優れている(220℃(但し成型条件による))
  - ② 耐寒性、保香性、剛性も高い

用途 主にグラタン等の焼成メニューの容器

戦略 焼成→冷凍・流通→解凍を移し替えなしに行えるメリットを提案



## C02排出量と排出原単位の推移



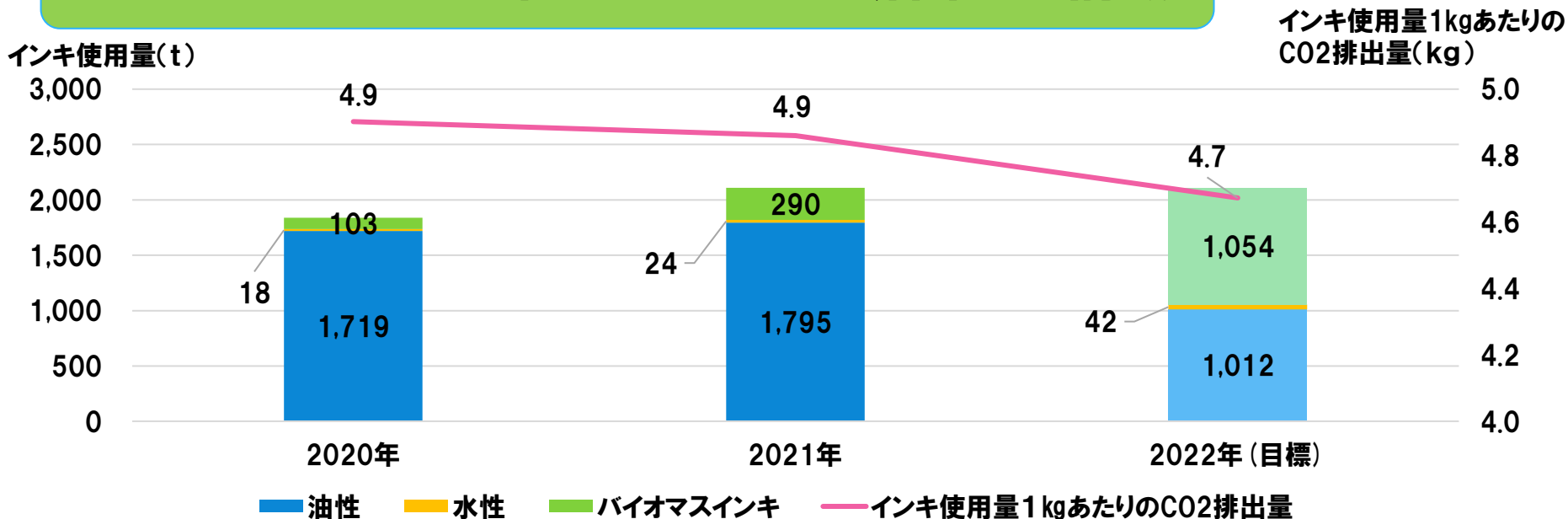
- ・2022年2月期 中本パックス株式会社7工場のC02排出量は15,442t(前期比0.9%増)であったが、C02排出原単位は0.82t/百万円(前期比5.7%減)となった。  
※エネルギー消費量から換算

## ◎C02排出原単位の削減要因

- ・埼玉工場に設置した太陽光発電装置が年間を通して稼働したことにより発電量増加
- ・全工場の生産改善活動により生産効率が向上



## バイオマスインキの推進によるCO2排出量の削減



2021年よりバイオマスインキへの切替を本格的に始める。

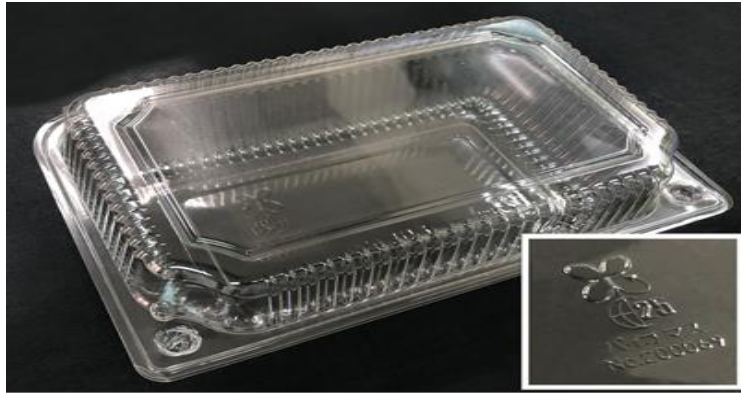
○2021年度：前年対比99tのCO2削減効果

○2022年度：バイオマスインキ使用量50%以上、CO2削減効果490t目標



**カーボンニュートラルに向けた取組を推進**

## Bio NAK-A-PET



- 剛性も高く、従来の材料と比べてプラスチック使用量を30%削減可能
- 更にバイオマスPET25%使用で、CO2排出量50%以上削減可能
- 形状保持で、ごみ減量も可能

## 三国紙工の紙加工技術を活かした紙製耐熱容器



- 増加する紙容器へのニーズには子会社化した三国紙工の紙加工技術で対応
- 紙への生分解性樹脂ラミネートで海へ流出しても分解する包装材料なども開発中

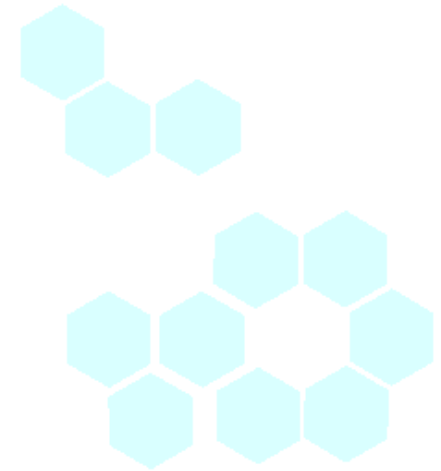
## 生分解性ガスバリアコート紙(開発中)

樹脂と組み合わせることで紙の機能性を高め、紙包材として新分野を開拓するためにバイオマス由来の生分解性ガスバリア樹脂「PLANTIC(プランティック)™」※を使用、開発中。

- でんぷんを主成分とした樹脂で、紙には無いガスバリア性を付与
- 樹脂は水溶性のため、リパルプ性を阻害しない
- 焙煎したコーヒー豆の持ち帰り用袋など環境意識が高い需要家分野に向けた提案を検討中



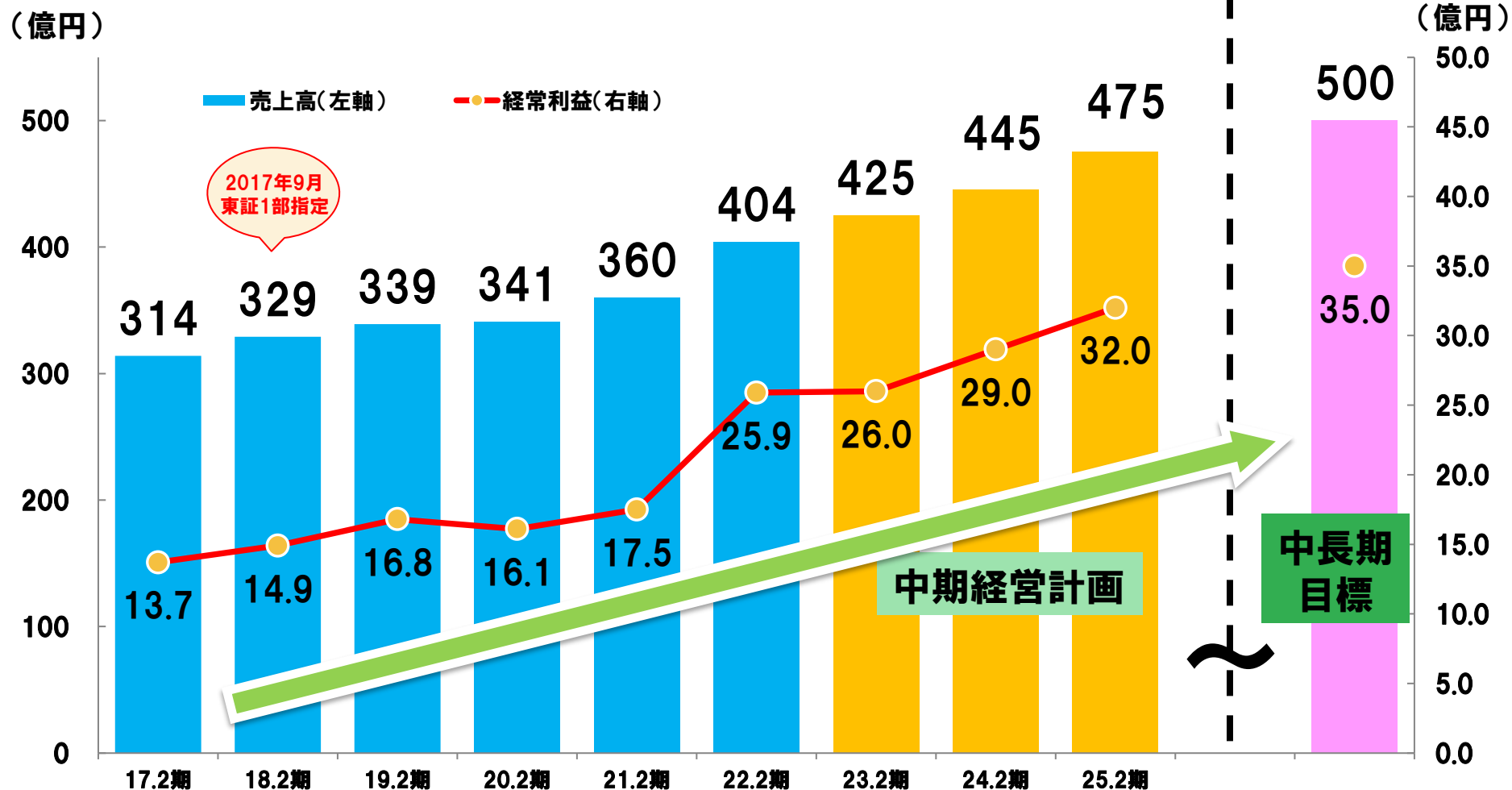
※株式会社クラレの販売する製品



# 収益力向上による会社規模の拡大と安定経営 (全天候型経営)

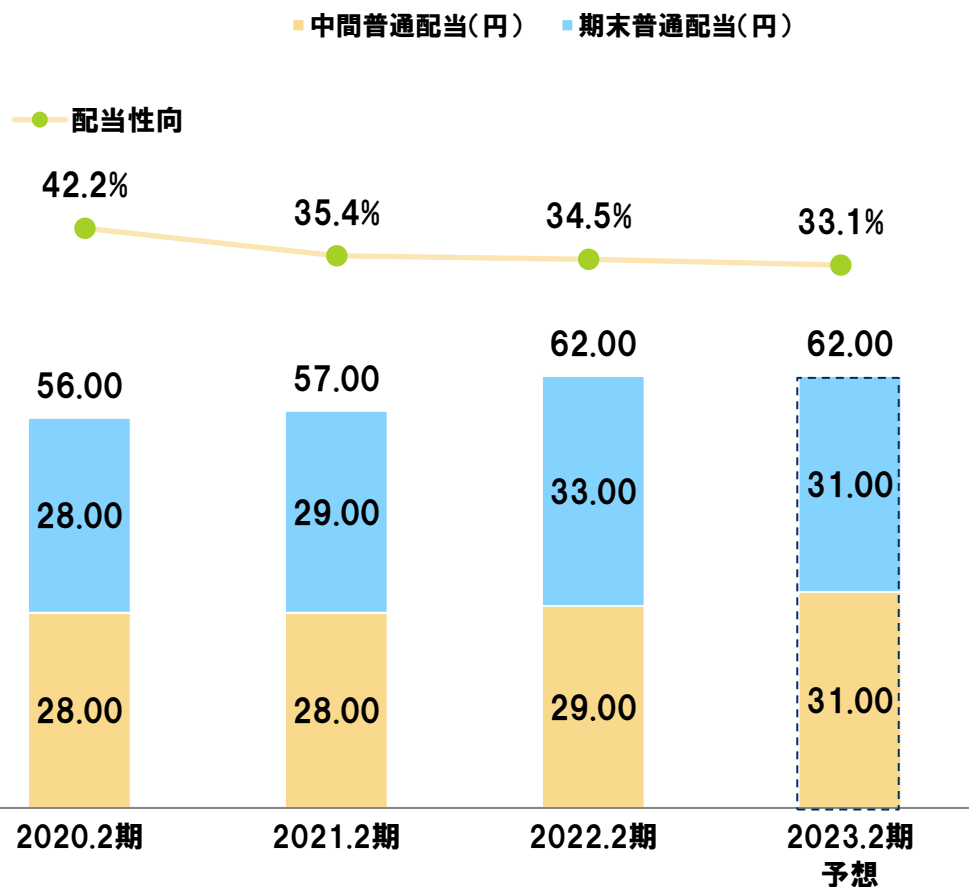
# 中期業績目標(連結)

中期計画を策定:売上高500億円 経常利益35億円を目指す



※2023年2月期以降の各目標数値については、「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第 29 号)適用後の値です

## ■ 必要な内部留保を確保しつつ、安定配当を実施していく



### 【株主優待制度】

#### 対象となる株主様

毎年2月末現在の当社株主名簿に記載または記録された、当社株式1単元（100株）以上保有する株主様

#### 株主優待内容

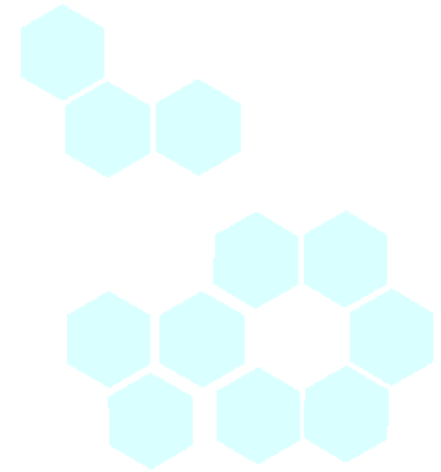
100株以上200株未満	QUOカード1,000円分
200株以上	QUOカード2,000円分

※2021年2月末現在の株主名簿に記載または記録された株主様への贈呈分より、株主優待制度の変更（拡充）を適用

#### 贈呈時期

毎年5月末頃を予定

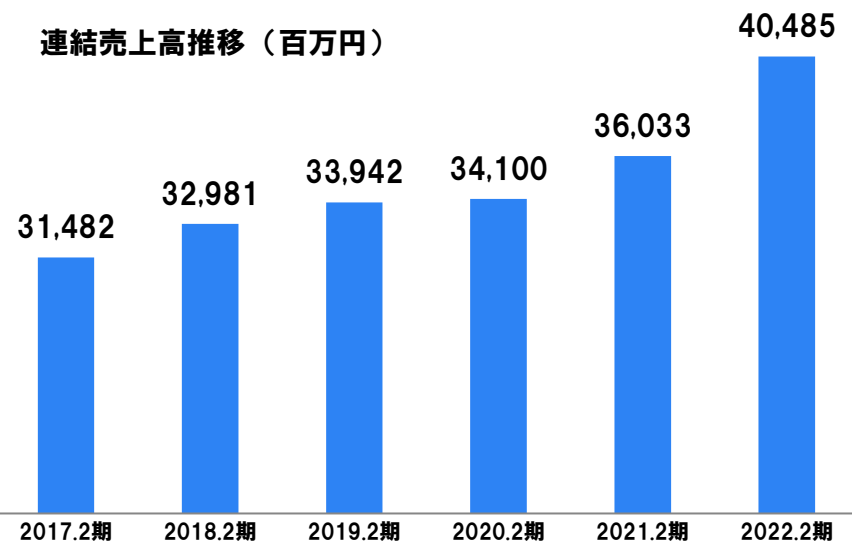




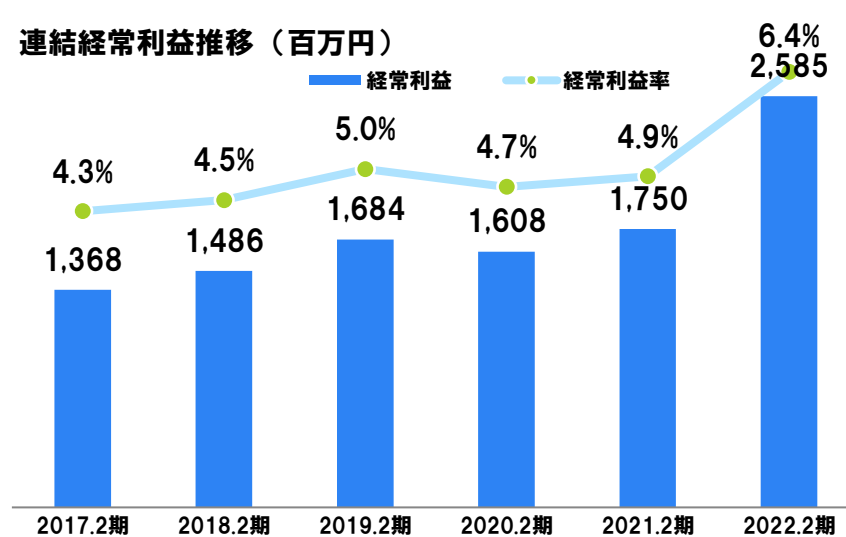
# 参考資料

# 業績推移 1/2

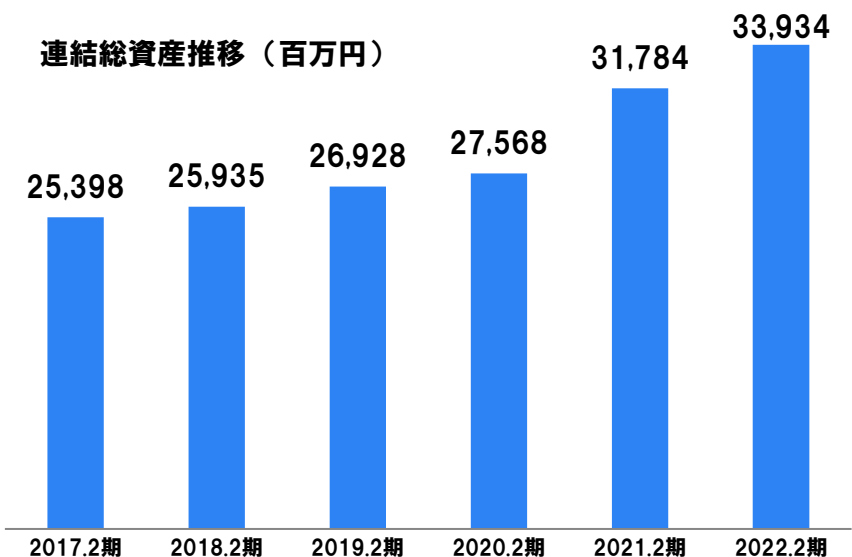
連結売上高推移 (百万円)



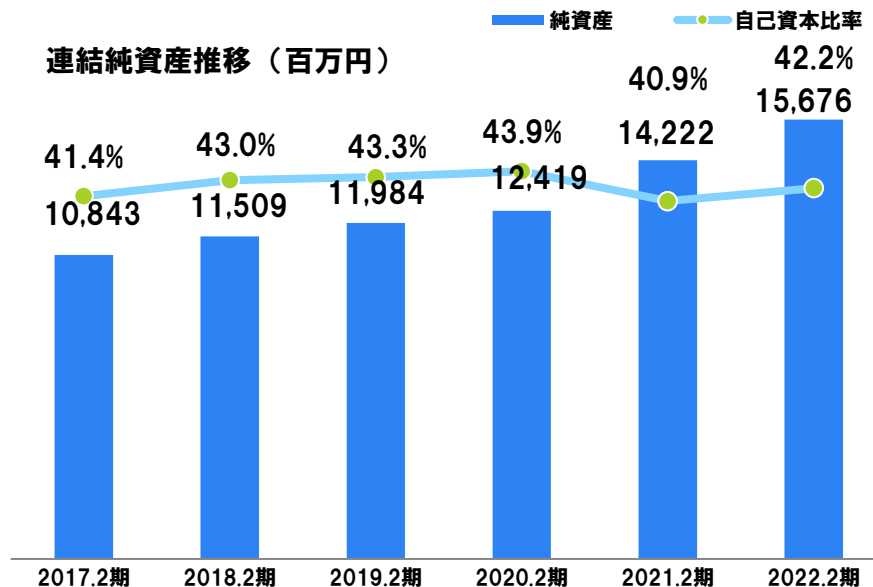
連結経常利益推移 (百万円)



連結総資産推移 (百万円)

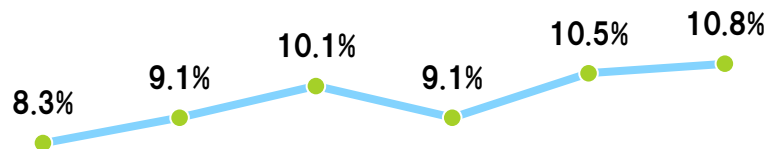


連結純資産推移 (百万円)

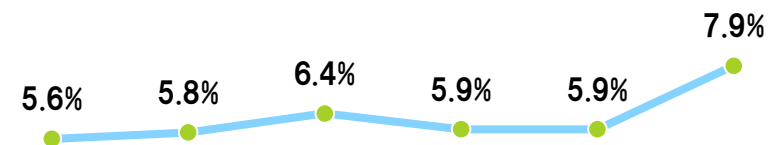




### 連結ROE推移



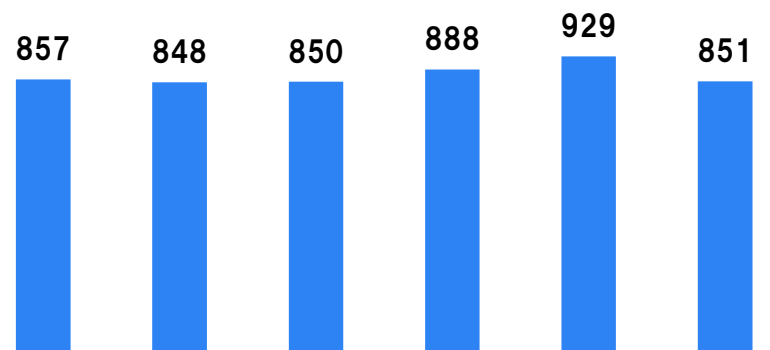
### 連結ROA推移



2017.2期 2018.2期 2019.2期 2020.2期 2021.2期 2022.2期

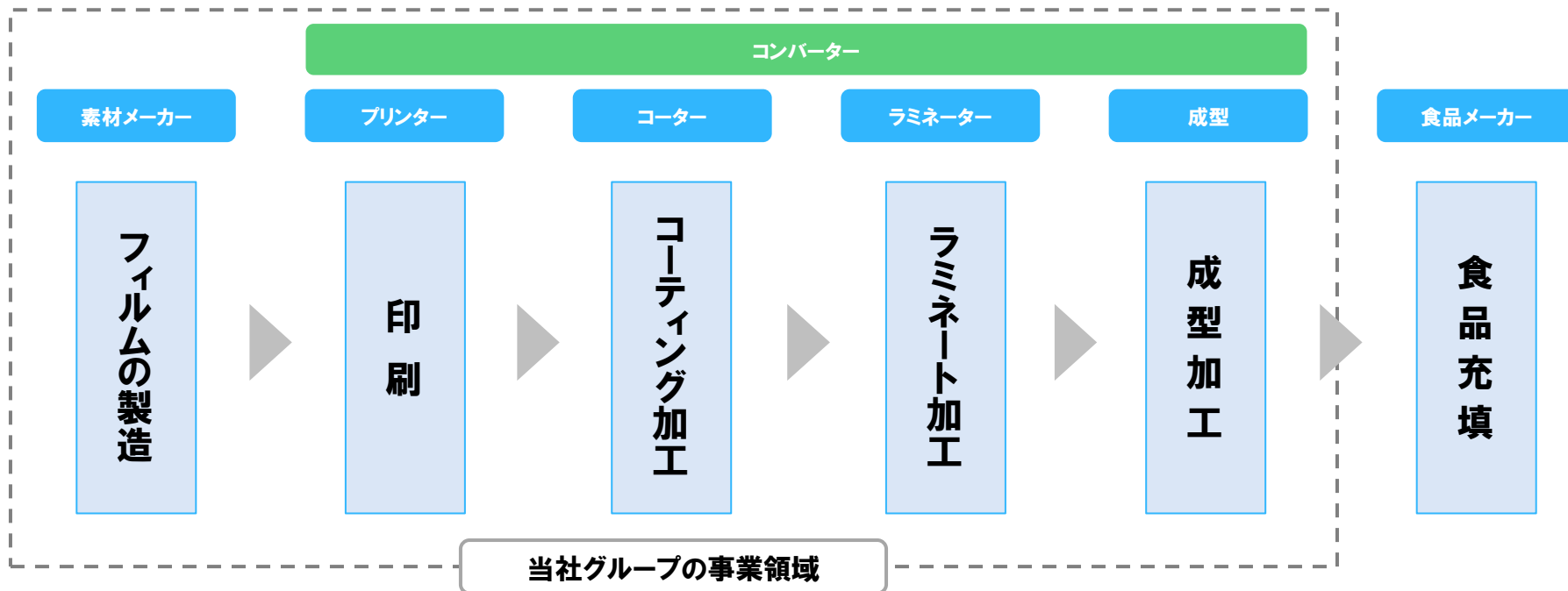
2017.2期 2018.2期 2019.2期 2020.2期 2021.2期 2022.2期

### 連結従業員数推移 (人)



2017.2期 2018.2期 2019.2期 2020.2期 2021.2期 2022.2期

# 包装材印刷加工のプロセス(例)



種類	説明
グラビア印刷	凹版印刷(印刷しようとする文字や模様などの部分が凸版印刷と反対に窪んでいる版面を使う印刷)で、微細な濃淡が表現できる
ラミネート加工 (ドライラミネート及びサーマルラミネート)	包装材料の強化及び機能付加を目的として、接着剤により多層複合化すること
コーティング加工	素材表面を樹脂等の薄い皮膜で覆い、素材を保護したり、機能性を持たせること
成型加工	プラスチックシートに熱を加え、形を変えること(食品用容器、トレー、蓋等)インフレーション法により、プラスチックフィルム及びシートを製膜すること

## “人に、環境にやさしい企業をめざして～クリーン＆セイフティ～”

### 社是

「事業は人なり人は心なり、楽しい会社を努力と奉仕と人の和で」

### 経営行動綱領

- 「誠実と誠意で信用を高めよう」
- 「忍耐を以って創意工夫をしよう」
- 「自己を啓発し協調精神を養おう」
- 「共存共栄を計り社会に貢献しよう」
- 「技術向上と力闘精神を発揮しよう」
- 「礼節と報恩で喜びを得よう」

### 使命観6ヶ条

- 「私達は顧客の声を心を開いて聞きます」
- 「私達は印刷及び包装容器に新しい技術を蓄積し提供します」
- 「私達は社内外の連絡を密にし、スピードと誠意で納期を厳守します」
- 「私達はお得意先との共存共栄を追求し繁栄に責任をもちます」
- 「私達は感動される仕事とシステムを通じ、より多くの固定ファンをつくります」
- 「私達は運命共同体中本グループのオアシス境をつくります」

### 【ご注意事項】

本資料は、情報の提供のみを目的として作成されたものであり、特定の証券の売買を勧誘するものではありません。本資料に記載された事項の全部または一部は、予告なく修正・変更されることがあります。本資料には、将来の業績に関する記述が含まれておりますが、これらの記述は将来の業績を保証するものではなく、経営環境の変化等により実際の数値と異なる可能性があります。